

第129回 理学療法科学学会 学術大会案内

開催要項

日時：令和4年12月3日（土）

場所：宝塚医療大学

方式：Hybrid（対面、オンライン）

大会長：高見博文（宝塚キャンパス）

テーマ：コロナ禍における呼吸リハビリテーションの実際

プログラム（予定）

12:00～ 受付開始

12:30～ 会議システム「Zoom」待機室への接続

13:00～13:05 開会の辞 会長挨拶 理学療法科学学会 会長 丸山 仁司 先生

13:05～13:25 大会長基調講演

カフアシスト E70 の効果と肺機能への可能性

宝塚医療大学 保健医療学部 高見 博文

13:25～13:45 基調講演 1

コロナ禍での呼吸リハビリテーション（仮）

神戸市立医療センター中央市民病院リハビリテーション技術部 理学療法士 若田 恭介 先生

13:45～14:05 基調講演 2

1300名の療法士を抱えるグループ病院のCOVID-19対応の取り組み（仮）

戸田中央医科グループ 狭山神経内科病院リハビリテーション科 主任 芝崎 伸彦 先生

14:05～14:25 基調講演 3

コロナ禍とリハビリテーション 管理者の立場から（仮）

伊丹せいふう病院 リハビリテーション部 科長 高野 博之 先生

14:25～14:45 特別講演 1

重症 COVID-19 患者と胸郭圧迫

国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 教授 金子 秀雄 先生

14:45～15:05 特別講演 2

肩関節疾患に対する脊柱・胸郭からのアプローチ

宝塚医療大学 保健医療学部 上田 泰之

一般演題（口頭発表）：現地会場予定

15:15～15:30 一般演題 1

15:30～15:45 一般演題 2

15:45～16:00 一般演題 3

16:00～16:15 一般演題 4

16:15～16:30 一般演題 5

※15:15-16:30 ポスターセッション（画像配信）

16:30～ 閉会式

演題募集

- 発表形式：口頭演題・ポスター演題 各詳細は演題受付時に連絡いたします
- 応募要項；
- 口頭演題発表：5 演題（発表 10 分、討議 5 分）
- ポスター演題発表：15 演題（画像による配信）
- 演題応募要領：演題名、演者の所属、氏名を含んだ抄録集原稿を Microsoft Word で作成し、下記の送付先へ e-mail にてファイルを添付して送付下さい。
- 抄録集原稿：A4 用紙 1 枚、上下、左右マージン 30mm、40 文字、45 行（1 段組）MS 明朝 11 ポイントで作成して下さい。タイトル、所属、氏名は上 5 行以内、本文は 6 行目からとして下さい。
- 抄録原稿に倫理的配慮に関する記述を含めてください。
- 抄録提出時のメールの件名は、「第 129 回理学療法科学学会演題」としてください
- 発表者はスライド、ポスターにおいて利益相反（COI）に関する申告をおこなってください
- 感染状況に応じて学会実施方式を変更する場合がありますのでご了承ください。

- 応募締め切り：令和 4 年 11 月 4 日（金）
- 学会参加費：会場での参加費；2,000 円（コロナ感染状況により人数を制限いたします。参加希望者は、メールにてお知らせください）。ただし、学生や大学院生は無料。
- Zoom での参加費；無料
- 大会事務局：宝塚医療大学 医療保健学部 理学療法学科 上田 泰之（ウエダ ヤスユキ）
〒666-0162 兵庫県宝塚市花屋敷緑ガ丘 1
Email:yueda アットマーク tumh.ac.jp（アットマークを@に変換してください）